

リハビリテーション評価指標

15項目に対して、それぞれ0から4点で評定すること。
 1から8の項目は、それぞれ実行状況と能力の両者を評定すること。
 9から15の項目は、機能のみを評定すること。

	項目	実行状況	能力	機能	主な内容
1	コミュニケーション				表出、理解、聴力、失語
2	起き上がり				ベッド上
3	座位保持				
4	立ち上がり				椅子、ベッドから
5	移乗				ベッド→車椅子間
6	トイレ動作				排泄コントロールを含む
7	歩行				歩行補助具・装具の使用は問わない
	歩行以外の移動				車椅子など
8	食事				
9	意識状態				
10	状況の理解・判断				
11	筋力(運動麻痺を含む)				中枢神経麻痺を含む
12	疼痛				
13	呼吸循環機能				血圧、脈拍、呼吸状態、咳嗽、末梢循環など
14	危険行動				行動面の問題
15	嚥下機能				嚥下、誤嚥、むせ
	合計点				

7. 歩行について: 歩行以外の移動手段を用いている場合には、「歩行以外の移動」についても評定し、合計点の算出にあたっては、「歩行」と「歩行以外の移動」の、点数の高い方の点数を採用する

評定段階		
実行状況	4 普遍的自立 3 限定的自立 2 部分的制限 1 全面的制限 0 行っていない	生活の場以外での環境(外出時、旅行時などにおける環境)においても自立している 生活の場(当人の状況に応じて自宅、自宅の一部、病院、施設など)およびその近辺の、限られた環境のみで自立している 部分的な人的介護(※)を受けて行っている 全面的な人的介護を受けて行っている 禁止の場合を含み行っていない
能力	4 普遍的自立 3 限定的自立 2 部分的制限 1 全面的制限 0 行うことができない	生活の場以外での環境(外出時、旅行時などにおける環境)においても行うことができる 生活の場(自宅、病院、施設など)およびその近辺の、限られた環境のみで行うことができる 部分的な人的介護(※)を受ければ行うことができる 全面的な人的介護を受ければ行うことができる 禁止の場合を含み行うことができない
機能	4 問題なし 3 軽度の問題 2 中等度の問題 1 重度の問題 0 完全な問題 非該当	なし、存在しない、無視できる わずかな、低い 中程度の、かなりの 高度の、極度の 全くの 「問題なし」(4点)と評定する

(*)「部分的な人的介護」は「見守り」「うながし」等を含む